

## 砕石現場に対する安全パトロールを実施しました

全国安全週間（7月1日～7月7日。準備期間6月1日～6月30日）期間の7月5日、愛知労働局（局長 伊藤 正史）は砕石現場の安全パトロールを実施しました。

愛知県内の鉱業における過去10年間の労働災害を分析すると、就業者数に比較して発生件数が多いことから、愛知労働局として初めて砕石現場の安全パトロールを行ったものです。



掘削現場で小西代表取締役から説明を受ける伊藤局長（左側）

安全パトロールの現場となった、株式会社小西砕石工業所富士事業部（瀬戸市下半田川町 1817）では、伊藤 正史局長が小西 一輝代表取締役から砕石現場における安全管理についての説明を受け、今後の労働災害防止対策に向けた好事例の収集を行いました。

最後に熱中症対策の要請を行い、安全パトロールを終了しました。



熱中症予防対策の要請書を小西代表取締役に手渡す伊藤局長（左側）